



公立の佐織保育園 廃園でなく維持を

真野 和久議員

民間が安定的に保育できるようにする
健康子ども部長



▲廃園になる佐織保育園

問 なぜ廃園にするのか。

答 少子化の進行や入所園児数の減少があり、乳幼児の人口や入所園児数の推移、民間保育施設の整備の見通しなどを愛西市子ども子育て会議で示し、意見を聞いた上で廃園の方向性を決定した。

問 保育園周りの3町内で説明会が行われたが、その他の地域で説明会を行わないのか。

答 身近な地域の住民に、

佐織保育園の今後の方向性を説明するために開催した。他の地域での開催は考えていない。

問 一時保育を希望する保護者は、病気や急用で利用する。南部の佐屋中央保育園1園だけでは、佐織・八開の北部地区からの利用は難しいのでは。

答 保護者自らが希望して利用してもらう制度であり、理解してもらえない可能性もある。

問 児童福祉法は「自治体は、保育を必要とする保護者が保育を希望すれば、それに応じなければならない」と定めている。

様々な預け入れ条件や環境を改善していく上で整備しやすい公立保育園は、地域の保育の基準や水準を定め、確保している。内閣府の子ども・子育て会議でも保育の質の改善が示され、保育状況は、今後大きく変わってくる。

者は、年度内に18歳を迎える市民である。令和5年度が574人。提供情報内容は、氏名、住所、郵便番号を、紙媒体で6月上旬に提供した。

問 除外申請は。

答 自衛隊への情報提供を希望されない方は、除外申請書を提出することで提供する情報から除外する。

問 廃園ではなく、公立保育園の維持を考えては。

答 民間が安定的に保育を提供できるように考えなければならぬ。

問 広報等での周知だけでなく、除外申請の案内をしっかりとやる必要がある。市の考えは。

答 他市の状況も見ながら進めていきたい。

自衛隊への名簿提供は本人に確認を

●学校統合計画は住民の意思で見直しを

問 提供している対象年齢、人数、情報提供内容、提供の方法と時期は。

答 情報提供を行う対象

その他の質問